

中央国際高等学校の生徒が
「第2回 NASEF JAPAN 全日本高校eスポーツ選手権」の
「APEX LEGENDS」部門で優勝・準優勝の快挙!!



広域性の通信制高校「中央国際高等学校」（本校所在地：千葉県御宿町、校長：大屋雅由）の生徒が、「第2回 NASEF JAPAN 全日本高校eスポーツ選手権」の「APEX LEGENDS」部門に出場し、優勝・準優勝を独占するという快挙を成し遂げました。

この「NASEF JAPAN 全日本高校eスポーツ選手権」は、NASEF JAPAN/ナセフジャパン（特定非営利活動法人北米教育eスポーツ連盟 日本本部）が主催する高校生の大会です。「APEX LEGENDS」部門は10月から予選が行われ142チーム・97校のエントリーがあり、決勝大会が2024年12月22日（日）にオンラインで開催されました。決勝大会には予選を勝ち抜いた20チームが出場し、5試合のバトルロワイヤルを行い、獲

得ポイントの合計によって順位を確定します。

優勝したのは 中央国際高等学校 渋谷学習センターのチーム「おさかな天国」。試合開始から安定して高ポイントを重ね、3 試合目で CHAMPION(最後まで生き残ったチーム)を獲得。4 試合目終了時点で2位のチームに12ポイントの差を拡げ、そのまま逃げ切り優勝を手にしました。

準優勝は 中央国際高等学校 池袋学習センターのチーム「英雄に、なりたい。」。試合ごとにじわじわとポイントを積み重ね、4 試合目で CHAMPION を獲得。この時点で総合2位の好位置につきました。5 試合目に猛追を見せましたが、わずか1ポイント及ばず準優勝という結果になりました。

優勝チーム・準優勝チームの生徒からのコメントを紹介します。

[生徒からのコメント]

■優勝チーム「おさかな天国」リーダー・kou_810 さん(2年生)

「優勝できて嬉しいという気持ちと、安心したという2つの気持ちです。チームの他の2人が実力者なので、優勝を狙えると思ってはいましたが、本当に優勝できてよかったです」

■準優勝チーム「英雄に、なりたい。」リーダー・英雄願望さん(1年生)

「最後に1ポイント追いつけなかったのが悔しいです。5 試合目はとにかく丁寧に進めようと意識し、ただ勝つことだけを考えていました。次は絶対1位を獲るので、これからも応援よろしくお願いします」



中央国際高等学校は、2013年に開校した通信制高校で、首都圏を中心に全国に学習センターがあります。開校以来、一貫して子どもたちに「社会で生き抜く力を身につける」教育の実現をテーマに掲げています。

今回の決勝大会には、渋谷・池袋・千葉・名古屋などの学習センターに所属する生徒たちから5チームが出場権を獲得し、2チームが優勝・準優勝という快挙を成し遂げることができました。

中央国際高等学校では、今後も生徒の力を最大限に引き出し、持続可能な社会に貢献できる人材の育成に努めていきます。生徒たちのさらなる挑戦に、どうぞご期待ください。

【中央国際高等学校 概要】

法人名：学校法人 中央国際学園

学校名：中央国際高等学校

理事長：斉藤 守

校長：大屋 雅由

創立：2013年

所在地：千葉県夷隅郡御宿町久保 1528

電話：0470-68-2211

HP：<https://www.chuo-kokusai.ac.jp/>

本リリースに関するお問い合わせ

MAIL：info@chuo-kokusai.ac.jp